

日本機械学会中国四国支部シニア会 第 11 期 総 会

日 時 令和 7 年 3 月 6 日 (木) 12:00 ~ 12:45

会 場 徳島大学 教養教育院 4 号館 201 教室 (常三島キャンパス)

次 第

一. 開会

一. シニア会会長挨拶

一. 議案

(1) 第 10 期活動報告・決算 1

(2) 第 11 期役員を選出 3

(3) 新運営委員長 (会長) 挨拶

(4) 第 11 期活動計画・予算 4

(5) その他

一. 閉会

日本機械学会中国四国支部シニア会
第10期（令和6年度）活動実績

月/日	内容	場所	参加者数
3/6(水)	懇親会		
3/7(木)	第10期総会を以下の内容で実施した。 ・第9期(令和5年度)活動実施報告・決算が承認された。 ・会長と役員が選出された。 ・会長の挨拶があり、第10期(令和6年度)の計画と予算が承認された。	鳥取大学工学部 講堂	7
3/7(木)	付帯行事として特別講演会を開催 ・演題:「革新的低騒音化技術を求めて」 ・講師:西村 正治 Nラボ(機械の静粛化技術コンサルティング) 代表	鳥取大学工学部 講堂	37
3/7(木)	学生員卒業研究発表講演会の発表審査を実施。	鳥取大学工学部	5
8/13(火)	JSME ジュニア会友と中国四国支部シニア会の合同見学会	中国電力エネルギー総合研究所	17 (シニア会 5 ジュニア会友等 5 小学生 5 保護者 5 支部役員 2)
8/13(火)	運営会議・懇親会 ・3月の特別講演会@徳島大, ・シニア会推薦の支部賞候補, ・次回見学会の候補 ・イベント案(対面でも online でも), ・その他	ゆめタウン東広島 4F フードコート HIKARI ダイニング	8
10/10(木)	シニア会推薦で支部表彰/技術貢献賞への申請支援		1件
随時	企業に対する技術・経営支援*		地域企業からの 相談 1件
	HP(ホームページ)更新	支部 HP 内	
	支部シニア会勧誘	事務局	
	会員(入会者1名、退会者0名)	事務局	55名

*シニア会会員に相談があり、適切な支援機関を紹介

日本機械学会中国四国支部シニア会
第10期（令和6年度）決算報告

単位：円

項目	決算	予算
1. 収入の部		
支部補助金	165,984円	300,000円
収入の部合計	165,984円	300,000円
2. 支出の部		
第10期総会・特別講演会	131,130円	190,000円
会議費	32,940円	80,000円
エンジニア塾	0円	10,000円
通信費	0円	10,000円
消耗品費	0円	5,000円
雑費	1,914円	5,000円
支出の部合計	165,984円	300,000円

日本機械学会中国四国支部シニア会
第 11 期（令和 7 年度）委員案

	氏 名	所 属
運営委員長(会長)	佐藤 一教	元広島大学、元三菱パワー(株)
副運営委員長(副会長)	金枝 敏明	岡山理科大学名誉教授
支部担当幹事		
運営委員	山本 幸男	デルタ工業(株) 元マツダ(株)
同上	秋山 巖	元バブコック日立(株)
同上	杉原 毅	ひろしま産業振興機構、元マツダ(株)
同上	向井 利文	広島市産業振興センター、元三菱日立パワーシステムズ(株)
同上	佛圓 哲朗	香川大学創造工学部教授
同上	村上 英治	元三菱重工業(株)
同上	山川 正尚	マツダ(株)、広島大学特任教授
(事務・会計)	福原 ゆかり	日本機械学会中国四国支部

各行事とりまとめ委員

- 年間活動計画：佐藤
- 特別講演会：山本
- 講演会：杉原
- 見学会：杉原
- 技術同好会：向井
- シニア会活動広報：山本
- ジュニア会友活動関連：佐藤
- 支部依頼対応：支部担当幹事

その他の委員は、とりまとめ委員をサポートするようお願いします。

日本機械学会中国四国支部シニア会
第 11 期（令和 7 年度）活動計画 及び 予算

活動計画	予定
1. シニア会総会・運営委員会・実務委員会	
① シニア会総会	3/6
<ul style="list-style-type: none"> ・第 11 期シニア会総会：2025 年(R7 3 月 6 日(木)) ・R7 年度の活動報告、役員改正と R7 年度の計画を決定他 ・付帯行事として特別講演会を開催：対面開催 ・講師：佛圓 哲朗 [香川大学 イノベーションデザイン研究所 統括ディレクター・特命教授] ・演題：「未来を動かす：歴史から学ぶ 2050 年モビリティ社会への挑戦」 	
② 運営委員会	
<ul style="list-style-type: none"> ・年 2～3 回を目途に運営委員会を開催する。この他メールやりとりを随時実施（場合によっては、オンライン開催） 	
③ 実務委員会	随時
<ul style="list-style-type: none"> ・講演会及び企業、公設試、発電所の見学会を企画検討する。 	
④ 懇親会	3/5
<ul style="list-style-type: none"> ・徳島市内 	
2. 支援活動	
① 支部、学生会、教育機関に対する支援	
<ul style="list-style-type: none"> 1) 学生員卒業研究発表講演会の優秀発表賞審査員として会員を派遣 2) 支部の要請に応じて講習会や講演会へ講師を派遣 3) 支部賞申請団体の探索と推薦 4) 大学・高専の非常勤講師、特別講義・特別講演の講師、学生のグループ研究活動支援者等を紹介／派遣 5) ジュニア会友関連活動開催 	3/6 随時
② 企業に対する技術・経営支援 * 1	
<ul style="list-style-type: none"> 1) 支部ホームページ(HP)を窓口として企業からの要請に対応 2) 企業を支援する希望者の人材を登録し、データベースとして活用 	随時 未定
3. 会員交流活動（状況に応じて集合とオンライン開催を検討）	
① シニア同好会「振動・音響」「材料・工法」の開催	随時
② 情報交流サロン（講演会）	随時
<ul style="list-style-type: none"> 会員や外部招聘講師による話題提供の講演会を実施 地域の他の団体、機関などとの共催なども考慮に入れ、効率的に実施 	
③ 企業、公設試、発電所の見学会	未定
<ul style="list-style-type: none"> (2. ① 5)ジュニア会友向け企画との合同開催も検討) 	
4. 会員増強活動	
① 入会資格のある学会員および定年退職される学会員に、シニア会の活動および特典を紹介するチラシを作成し、入会を促進	随時
② シニア会を説明するチラシ作成の他 Web や資料を充実させ、PR を効果的に実施	随時

* 1：契約や具体試験などを必要とする案件については、地域の支援機関や特定団体の協力をいただき、既存の技術支援制度のマッチングまでをシニア会の役割とする。日本機械学会シニア会通則 11. 契約形態準ずるものとする。

日本機械学会中国四国支部シニア会
第 11 期（令和 7 年度）予算案

項目	第 11 期予算	第 10 期決算額
1. 収入の部		
支部補助金	300,000円	165,984円
収入の部合計	300,000円	165,984円
2. 支出の部		
第 11 期総会・特別講演会	190,000円	131,130円
会議費	80,000円	32,940円
ジュニア会友関連	10,000円	0円
通信費	10,000円	0円
消耗品費	5,000円	0円
雑費	5,000円	1,914円
支出の部合計	300,000円	165,984円